

専門家・自治体・コーディネーターが連携して取り組む中小企業支援体制の構築

- ・首都圏西部地域の地域未来牽引企業及び地域中核企業などをヒアリングし、「経営デザイン」先行例6社を「経営デザインシート」に表現した。
 - ・これを参考に、7月～9月に首都圏の自治体・コーディネーター41人、企業43人を対象に経営デザインセミナーを開催し、10社を対象に「経営デザインシート」の作成を支援した。
 - ・作成にあたり、支援企業が立地する自治体※が企業訪問に同行し、経営デザインシートによる企業支援のスキル向上を図り、地域と一体となり経営デザインシートを広める活動に取り組んだ。
- ※埼玉県狭山市、所沢市、東京都八王子市、青梅市、羽村市、日野市、神奈川県相模原市

【経営デザイン】将来に向けて自社が持続的に成長するために、将来の経営の基幹となる価値創造メカニズムをデザインすること。

【事業イメージ（図）】

経済産業省 平成31年度 中小企業知的財産活動支援事業に採択
 「経営デザインシートを活用した企業の知的財産活動強化の仕組み構築」
 事業者：一般社団法人首都圏産業活性化協会
 連携機関：一般社団法人東京都中小企業診断士協会
 三多摩支部、羽村市、相模原市

当該地域での「デザイン経営」展開に向けた取組み体制

- 取組み①：「デザイン経営」先行例を、行政担当者とともに先行企業へヒアリング
- 取組み②：行政担当者とともに「デザイン経営」移行企業へ入り込み「経営デザインシート」と「知財レベルチェックシート」を作成



経営デザインセミナーの開催

- <メディア掲載状況>
- ・2019年8月7日付 日刊工業新聞
「TAMA協会、29日と来月13日に経営デザインセミナー」
 - ・2019年8月13日付 日本経済新聞
「TAMA協会、中小企業の無形資産活用支援」

経営デザインシートの作成支援実施企業 (先行企業6社・移行企業10社)

・埼玉県1社、東京都4社、神奈川県1社の「経営デザイン」先行例をヒアリングし、「経営デザインシート」に表現した。これを参考に、企業を対象としたセミナー・ワークショップを開催し、参加者からの支援依頼に基づき、埼玉県2社、東京都6社、神奈川県2社を対象に「経営デザインシート」と「知財レベルスキルチェックシート」の作成を支援した。

先行企業(6社)				
No	企業名	所在地	担当コーディネーター	形態
1	株式会社イノウエ	相模原市	池田/川下	1事業
2	株式会社塩	八王子市	内山/下垣	1事業
3	株先会社カナミックネットワーク	港区	池田/下垣	1事業
4	株式会社電子制御国際	羽村市	久保/川下	1事業
5	株式会社トコウ	飯能市	川下/久保	1事業
6	株式会社南デザイン	青梅市	内山/久保	1事業

移行企業(10社)				
No	企業名	所在地	担当コーディネーター	形態
1	株式会社池田製作所	青梅市	内山	1事業
2	菊屋浦上商事株式会社	相模原市	下垣	1事業
3	久保井塗装株式会社	狭山市	川下	全社
4	コーダ電子株式会社	西東京市	内山	1事業
5	株式会社先駆	八王子市	池田	1事業
6	株式会社システム・プロダクツ	羽村市	下垣	1事業
7	株式会社MEMOTEKUS	相模原市	池田	1事業
8	株式会社レスカ	日野市	久保	1事業
9	株式会社バンガードシステムズ	所沢市	久保	事業用
10	株式会社新東京エンジニアリング	八王子市	川下	1事業

経営デザインシート(事業が1つの企業用)



経営デザインシートの作成例(見本)

事業段階	事業活動	No	設問	評価項目	
1 事業企画	製品企画	111	事業戦略に基づき、自社の技術を活かす方法や差別化となるポイントを考えているか？	三位一体戦略	事業
		112	先行・類似技術情報を収集しているか？	先行技術調査	開発
		113	知財の創出機会を増やし、社内の活性化につなげているか？	知財創出機会	改善
		114	知財リスクを想定しているか？	知財リスク	情報漏洩
1. 2 研究開発	[仮]新アルプス企業訪問	121	知財化プロセスを経験させて、人材育成につなげているか？	公開・非公開	オー-
		122	現場を巻き込んだ知財関連会議を行っているか？	知財化プロセス	企業術識経験
		123	(海外での) 知財権をどうするか決めているか？	知財管理	知財
		124	社内(国内) の情報管理体制を整備しているか？	知財出願戦略	知財を策
		125		情報管理	情報

「中小企業知財レベルヒアリングシート」(見本)

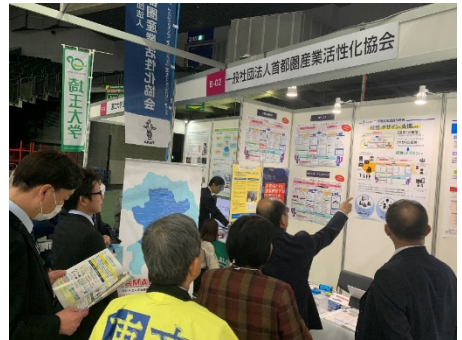
当協会ホームページ、YouTube、地域の展示会における情報発信

地域で開催される展示会において、当協会が作成の支援を行なった「経営デザインシート」の事例を発表し、首都圏の企業や大学・研究機関、自治体、金融機関等へのアピールを行なった。また、協会のホームページにおいて16社の経営デザインシートの公開と、動画サイトを通じた活用事例の紹介を行なっている。

● 彩の国ビジネスアリーナ

開催日：2020年1月29日（水）～30日（木）

会場：さいたまスーパーアリーナ



● 首都圏産業活性化協会ホームページ掲載：2020年3月10日



● たま工業交流展

開催日：2020年2月20日（木）～2月21日（金）

会場：東京都立多摩職業能力開発センター



経営デザインシートを活用した感想・効果

- 心が知れている弊協会コーディネーターによる支援を通して、じっくり経営および事業に関する対話を行うことができ、既存事業の見直し及び新規事業化など全体を俯瞰して頂くことができた。
- 16社のトップの多くは、自社の強み、人財の重要さ、社員とのチームでの経営取組み、ビジネスパートナーなどを再認識することができ、今後の事業運営に当たって経営デザインシートを羅針盤として活用したい意向である。
- 事業承継や新工場・設備増強資金調達などに活用したいという企業もあり、今後のブラッシュアップに期待がもてる。